

# 戦後の平和教育と多文化共生を考える講演会(その1)

長崎大学・教育学部  
平和・多文化センター

残暑の候、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、長崎大学教育学部の平和・多文化センターの活動につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。さて、戦後70年目を迎えた今年、当センターでは「平和教育と多文化共生を考える」講演会をシリーズで計画しております。

つきましては、その第1回目の講演会を次のとおり計画いたしました。皆様のご出席を賜りたいと存じますので、公務ご多忙中とは存じますがご出席をいただきますようお願い申し上げます。

宜しく願いいたします。

演題：戦後の平和教育を考える

日時：2015年8月25日（火曜日）18：00～19：00

場所：長崎大学教育学部・多目的室（本館・5階）

講師：竹内久顕（東京女子大学，准教授）

講師紹介：1962年神奈川県生まれ。東京大学法学部・東京大学大学院教育学研究科博士過程を経て、現在、東京女子大学准教授として教壇に立っている。専攻は平和教育、国際理解教育、憲法教育で、大学・大学院での指導のほか、日本教育学会、日本平和学会、日本国際理解教育学会会員などを務められている。日々平和教育の実践と、研究の全国的ネットワークづくりを試みている。主な著書としては、

- ・『平和教育を問い直す』（法律文化社）
- ・『平和学を学ぶ人のために』（世界思想社 共著）などがある。

担当：全 炳徳（内線：2324）